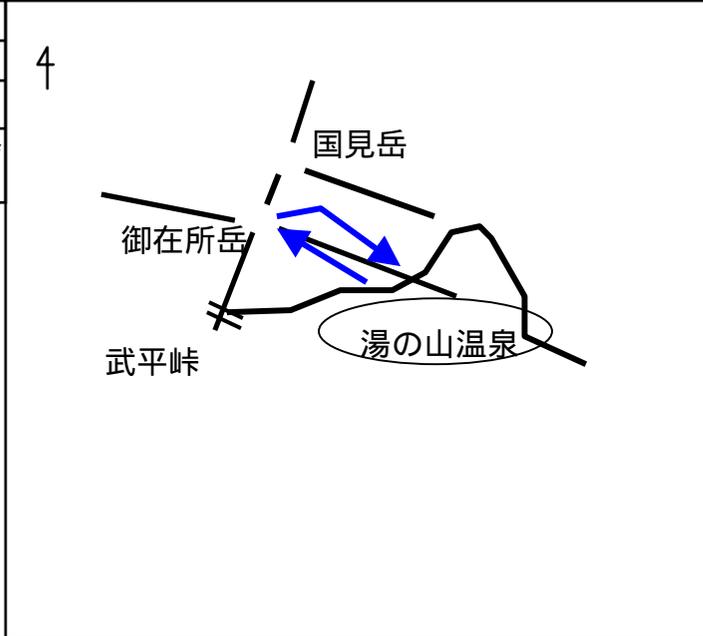


10月度		山行報告書		報告者	亀山	参加メンバー	L 亀山 他、10名
				報告日	11/9		
山域	鈴鹿山脈	山行日	05年 10月30日 (日)				
山名	御在所岳						
山行目的	御在所岳の秋山を楽しむ			コースタイム(天候:天気図記号)			

配布先  
 集会:10  
 山行L:1  
 原紙:集会  
 担当者



9 / 30 (日) 晴れ  
 岡崎 7:15 発  
 中道登山口 8:45  
 御在所岳頂上 11:45-13:00  
 裏道登山口 15:15  
 希望荘 15:30-16:30  
 岡崎 18:00

山行報告 御在所岳登山は、中道コースの登山口まで車で入ると、既に両側に沢山のマイカーが駐車されており、その数の多さに驚かされる。登り口から多くの登山者であり、私たち岡崎の中高年11人も、タイミングをはかって歩き出す。天候も良く、紅葉もちらほら始まっている。花崗岩の溝状の登山道や大小の奇岩に、みんな、エ、ワーなど奇声を上げ一喜一憂だ。途中の奇岩で写真などを撮ったりして楽しく登って行く。クサリ場では中学生の団体さんにずいぶん待たされるが、いざクサリ場を下降しだすと、皆も顔を強張らせていた。休憩を沢山取り、ゆっくりと登って行く。上部はかなりの紅葉であり、素晴らしい。頂上の休憩所にてお昼休憩とし、差し入れのおにぎりなどほうばる。記念写真を撮った後、裏道コースより下山する。

フリース 御在所岳 中道



確認  
  
 山

所見 今回、今年5回目の御在所岳である。春夏秋冬登ったことになる。それぞれに良い山行となったが、積雪期や紅葉期は景色がワンランクアップし、その素晴らしさに感動が大きい。

作成  
 (報告者)